

「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の
実現をめざして

第6次高浜市総合計画
後期基本計画 策定基本方針

平成30年度(2018) ▶▶▶ 平成33年度(2021)



平成29年5月
高浜市

1

後期基本計画の策定趣旨

(1) 総合計画とは

- 総合計画は、高浜市が行う全ての政策・施策・事業の根拠となる最上位の行政計画、市政運営の根幹となる計画で、将来を見通しつつ、時代の変化や課題に的確に対応していくために、「こんなまちにしていこう！」というまちづくりの目標を掲げ、その実現に向けて必要な取り組み内容を盛り込み、みんなで力を合わせて高浜市をつくっていくための「まちづくりの設計図」です。
- 第6次高浜市総合計画は、平成23年度から平成33年度を計画期間とし、「基本構想」「基本計画」「アクションプラン」で構成しています。

① 基本構想

- 長期的な展望に立ち、総合的・計画的にまちづくりを行う指針となるもので、将来都市像やまちづくりの基本目標など、市の政策の方向性を定めます。
【計画期間】平成23年度（2011）～平成33年度（2021）

② 基本計画

- 基本構想を実現するため、まちづくりの目標に対する現状と課題、課題解決に向けた目指すべき姿や目標値、それらを達成するための具体的な手段等を示します。
- 時代の変化やまちづくりの課題に的確に対応していくため、計画期間を前期・中期・後期の3区分とし、見直しを行った上で中期計画・後期計画を策定します。

【計画期間】前期：平成23年度（2011）～平成25年度（2013）

中期：平成26年度（2014）～平成29年度（2017）

後期：平成30年度（2018）～平成33年度（2021）

← 今回はこの部分を策定します

③ アクションプラン

- 基本計画に掲げた目指すべき姿、目標値の達成に向けて、具体的な事業内容を示す行動計画で、毎年度の予算編成の指針とします。
- 目標の達成度を毎年度点検・検証し、その結果を改善策に結び付けます。

(2)後期基本計画の策定趣旨

- 将来都市像「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現に向け、第6次高浜市総合計画がスタートして6年が経過しました。平成29年度は、「中期基本計画」の最終年度にあたります。
- そこで、基本構想の実現に向けて、平成30年度から平成33年度までに、市民・地域・事業者・関係機関・行政が協働して取り組むまちづくりの目標・目指すべき姿や、目標達成のための具体的な方策・手段を明確化した「後期基本計画」を策定し、少子化・高齢化の進展といった人口構造の変化や社会経済情勢の変化等を踏まえ、新たな課題等に対応した市政経営を進めます。

【計画の構成と期間】

(平成23年度)
2011

(平成25年度)
2013

(平成29年度)
2017

(平成33年度)
2021

基本構想

市の将来像・基本目標
を定めたもの

11年

平成23年度(2011)～平成33年度(2021)

基本計画

今後取り組むべき
基本施策を定めたもの

3年

平成23年度(2011)
～
平成25年度(2013)

4年

平成26年度(2014)
～
平成29年度(2017)

4年

平成30年度(2018)
～
平成33年度(2021)

アクションプラン

具体的な手段等を示
す行動計画を定めた
もの

1年 1年 1年

1年 1年 1年 1年

1年 1年 1年 1年



= 計画の見直し